

前期 基本計画

(2019～2023年度)

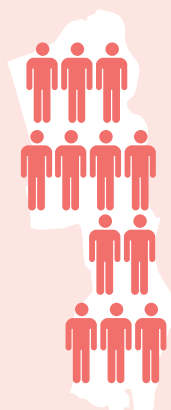
- 1 前期基本計画の
目標年次と人口
- 2 土地利用の方針
- 3 計画の体系
- 4 基本目標を
実現するための
個別目標
- 5 健康な行政経営



1 前期基本計画の 目標年次と人口

前期基本計画の目標年次は
2023年度（平成35年度）とし、
そのときの人口をおよそ24万
人とします。

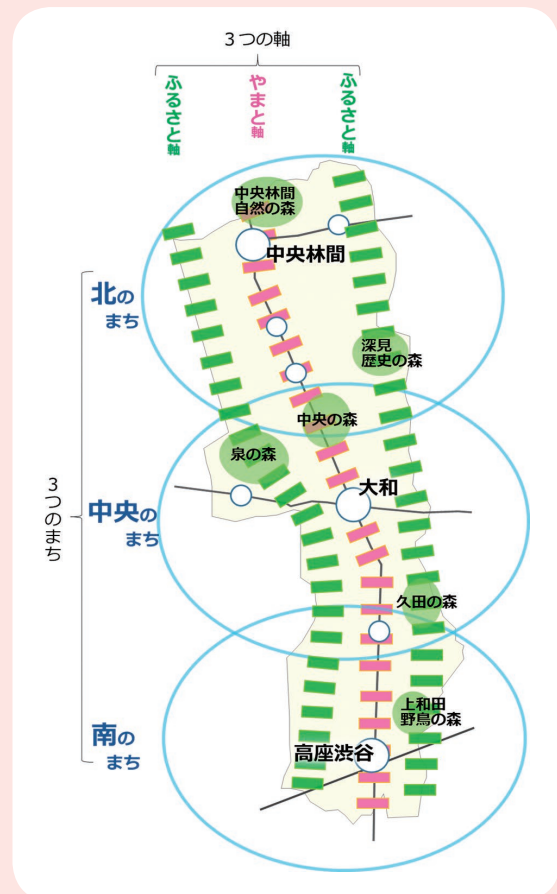
2023年度の
人口は、およそ
24万人



文化創造拠点シリウス

2 土地利用の方針

- 都市機能が集まり、活力やにぎわいを生み出す「やまと軸」と、自然が豊かで、市民生活にうるおいを与える2つの「ふるさと軸」からなる「3つの軸」。それぞれが個性ある発展を遂げてきた北、中央、南の「3つのまち」。この3つの軸と3つのまちで構成される大和市の構造的な特徴を活かし、魅力あるまちづくりを進めていきます。
- 少子高齢化と人口減少の進展は、全国的に、まちづくりの面で大きな課題となっており、本市においても、今後10年以内に人口のピークを迎え、その後は緩やかに減少していくものと見込まれます。
- このような将来予測を踏まえ、やまと軸上の各駅を中心として拠点機能を高めながら、地域間の人口とその世代構成のバランスを保ち、生活利便性の高い豊かな環境を享受できる都市を目指します。また、やまと軸とふるさと軸それぞれの特性を活かした快適な住環境を整えるとともに、自然環境を維持しつつ、良好な景観形成や防災にも寄与する都市農地の保全に向けて取り組んでいきます。
- 本市の緑の拠点として位置づける6つの森*のうち、境川と引地川の流れに沿って、ふるさと軸上に点在する4つの森については、樹林や農地とともに、自然環境の保全を図り、次の世代へ継承されるように努めていきます。
- また、やまと軸上にある2つの森については、新たなまちづくり（内山地区*、中央森林地区*）の中で、市街地の形成と緑の保全の調和を図っていきます。



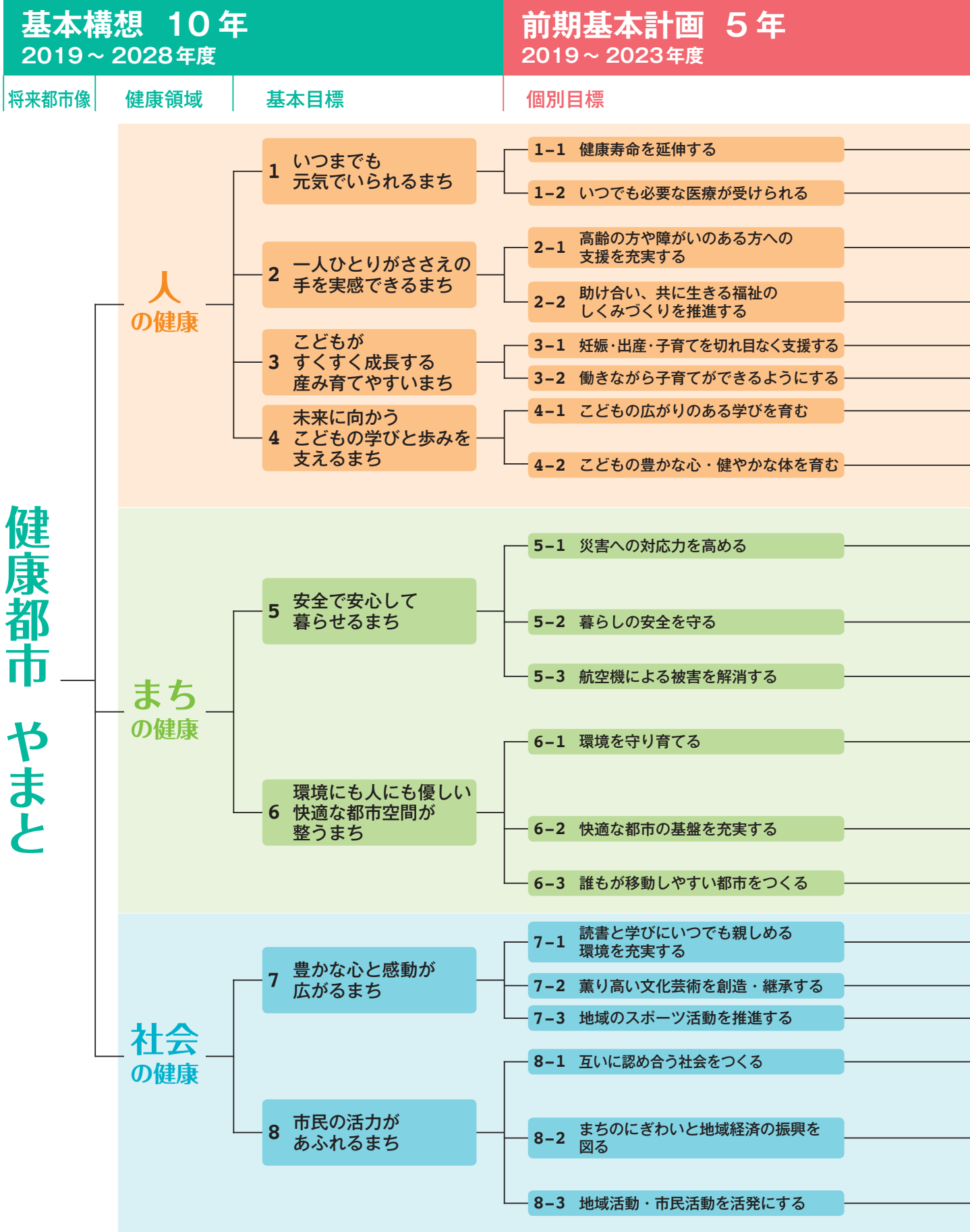
ふるさと軸（引地川）

*6つの森……市内に残る貴重な大規模緑地。泉の森、深見歴史の森、久田の森、上和田野鳥の森（ふるさと軸上）、中央林間自然の森、中央の森（やまと軸上）を指しています。

*内山地区……大和市の北部、中央林間駅近くに位置する面積約43haのやまと軸上にある市街化調整区域です。

*中央森林地区……大和市のほぼ中央、大和駅と鶴間駅間に位置する面積約55haのやまと軸上にある市街化調整区域です。

3 計画の体系



めざす成果

- 1-1-1 一人ひとりが健康づくりに取り組み元気で暮らしている
- 1-1-2 心身の健康を維持・増進するための体制が整っている
- 1-2-1 いざというときに診療を受けられる
- 1-2-2 市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている
- 2-1-1 高齢の方やその家族が、不安・負担を取り除くために必要な支援を受けられる
- 2-1-2 障がいのある方が地域の中で自立した生活を送っている
- 2-2-1 地域の温かい支えとともに人生を安心して送ることができる
- 2-2-2 社会保障のしくみが安定的に維持されている
- 3-1-1 すべてのこどもがすくすくと健康に育っている
- 3-1-2 こどもを望んだ時からサポートが受けられる
- 3-2-1 安心してこどもを預けることができる
- 4-1-1 こどもが確かな学力を身につけている
- 4-1-2 こどもが個性・能力にあった教育を受けている
- 4-2-1 心身ともに健康に学校生活を送ることができる
- 4-2-2 多様性を尊重し他者とともに生きるための社会性が育っている
- 4-2-3 こどもが豊かな感性を身につけている

- 5-1-1 災害に対して自ら備えをしている
- 5-1-2 防災・減災のしくみが整っている
- 5-1-3 都市の防災機能が充実している
- 5-2-1 犯罪の不安を感じることなく暮らしている
- 5-2-2 交通事故の不安を感じることなく暮らしている
- 5-2-3 安心して消費生活を送っている
- 5-2-4 十分な消防力が整っている
- 5-3-1 航空機による被害のない生活を送っている
- 6-1-1 温室効果ガスの排出量が削減されている
- 6-1-2 ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されている
- 6-1-3 緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる
- 6-1-4 深呼吸したくなる空気や、きれいな水に囲まれて生活している
- 6-2-1 市街地の整備が計画的に進んでいる
- 6-2-2 良好なまち並みが形成されている
- 6-2-3 道路や公園を快適に利用している
- 6-3-1 地域交通の利便性が確保されている
- 6-3-2 自転車を安全で快適に利用している

- 7-1-1 読書をする人が増えている
- 7-1-2 学びに関わる人が増えている
- 7-2-1 文化や芸術に親しむ人が増えている
- 7-2-2 郷土の文化がしっかりと引き継がれている
- 7-3-1 スポーツを楽しむ人が増えている
- 8-1-1 あらゆる差別がなくすべての人が互いの人権を尊重し合っている
- 8-1-2 男女共同参画が実感できている
- 8-1-3 地域の中で多文化共生が行われている
- 8-2-1 商店街や企業が活発に活動している
- 8-2-2 市内で働く人が増え、生き生きと働いている
- 8-2-3 都市農業が営まれ、地域農産物が安定的に消費されている
- 8-2-4 多くの人が「大和」を訪れ、まちの魅力も高まっている
- 8-3-1 地域の活動が活発に行われ、絆が深まっている
- 8-3-2 公共を担う市民や事業者が増えている

健康な行政経営

方針 1

分かりやすい行政経営

- 相互理解に基づく行政経営
- 目標設定による行政経営

方針 2

即応性の高い行政経営

- 健全で持続可能な財政運営
- 機能的な組織・態勢づくり
- 公共施設・公有資産の適正管理

方針 3

人財を活かした行政経営

- 資質の高い職員の採用
- 職員の能力向上
- 職員の意欲を高める
配置・環境づくり